

2015年9月30日

各位

東京都千代田区大手町二丁目6番3号



子会社の火災の原因及び対策等に関するお知らせ

パンパシフィック・銅株式会社の子会社の日比共同製錬株式会社玉野製錬所において、2015年9月9日（水）に発生した火災に関し、地域の皆様、関係ご当局をはじめ多くの方々にご心配とご迷惑をお掛けし、心よりお詫び申し上げます。

今般の火災の原因に関する社内調査結果及び対策等につきまして、下記のとおりご報告申し上げます。今後、関係ご当局のご指導のもと、再発防止に取り組んでまいります。

記

1. 発生場所

岡山県玉野市日比6-1-1 日比共同製錬株式会社玉野製錬所内

2. 出火及び鎮火の状況

9月9日（水）午前0時30分頃、転炉の炉底から溶湯が工場床面に流出しました。その際に溶湯の熱により自溶炉管理室付近の可燃物に着火し、火災が発生しました。火災は同日午後2時7分に鎮火しました。

3. 被害状況

自溶炉管理室及び自溶炉制御システムが焼損しましたが、人的被害はありませんでした。また周辺環境への影響も確認されませんでした。

4. 出火原因（推定）

転炉の炉内下部の耐火レンガの残存厚が薄くなり、炉本体が溶損したことにより、炉底から溶湯が流出したものと推定しております。

5. 今後の対策

- (1) 転炉等の耐火レンガ更新の機会を増やすことといたします。
- (2) 各転炉の下部の床面に防湯堤を増設し、万一の際の管理区域外への溶湯の流出を防止するとともに、溶錬工場内の可燃物置き場を変更いたします。

6. 生産への影響

焼損した設備の復旧等を実施後、10月20日頃から操業を開始する予定です。
なお、今般の火災により、電気銅は約3万トンの減産を見込んでおります。

以上

お問い合わせ先：パンパシフィック・銅株式会社 総務部 植崎、東森

TEL：03-5299-7403